

# 看護職員配置について

## ●3A病棟(回復期リハビリテーション病棟入院料1)

3A病棟の病床数は50床で、回復期リハビリテーション病棟入院料1の届出を行っております。当病棟では、1日に12人以上の看護職員(看護師及び准看護師)と、5人以上の看護補助者が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- \* 朝8時45分から夕方5時30分まで、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は7人以内です。また看護補助者1人あたりの受け持ち患者数は20人以内です。
- \* 夕方5時30分から翌朝8時45分まで、看護職員2名で夜勤を行い、職員1人あたりの受け持ち患者数は25人以内です。また、看護補助者1名と一緒に夜勤勤務をしています。

## ●4A病棟(地域包括ケア病棟入院料1)

4A病棟の病床数は50床で、地域包括ケア病棟入院料1の届出を行っております。

各病棟では、1日に12人以上の看護職員(看護師及び准看護師)と、6人以上の看護補助者が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- \* 朝8時45分から夕方5時30分まで、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は9人以内です。また看護補助者1人あたりの受け持ち患者数は9人以内です。
- \* 夕方5時30分から翌朝8時45分まで、看護職員3名で夜勤を行い、職員1人あたりの受け持ち患者数は16人以内です。また月間10日程度、看護補助者1名が夜勤勤務をしています。

## ●4B病棟(地域包括ケア病棟入院料1)

4A病棟の病床数は50床で、地域包括ケア病棟入院料1の届出を行っております。

各病棟では、1日に12人以上の看護職員(看護師及び准看護師)と、6人以上の看護補助者が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- \* 朝8時45分から夕方5時30分まで、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は9人以内です。また看護補助者1人あたりの受け持ち患者数は9人以内です。
- \* 夕方5時30分から翌朝8時45分まで、看護職員3名で夜勤を行い、職員1人あたりの受け持ち患者数は16人以内です。また月間15日程度、看護補助者1名が夜勤勤務をしています。

## ●5B病棟(療養病棟入院基本料1)

5B病棟の病床数は49床で、療養病棟入院基本料1の届出を行っております。

当病棟では1日に8人以上の看護職員(看護師及び准看護師)と、8人以上の看護補助者が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- \* 朝8時45分から夕方5時30分まで、看護職員1人あたりの受け持ち患者数は13人以内です。また看護補助者1人あたりの受け持ち患者数は9人以内です。
- \* 夕方5時30分から翌朝8時45分まで、看護職員2名で夜勤を行い、職員1人あたりの受け持ち患者数は25人以内です。また、看護補助者1名が夜勤勤務をしています。(看護職員と看護補助者合わせて、受け持ち患者数は1人あたり16人以内です)